

クラウド型運転管理システム

 AI-Contact

AI-Contact ご説明資料

Genext

はじめに

# 当社事業紹介

当社は、交通安全の専門知識とテクノロジーを融合させ、「事故のない社会の実現」を目指しております。  
AI-Contactによる「**運転管理**」をはじめ、「交通教育」「**事故鑑定**」まで**ワンストップ**でサービスを提供し、  
多くの企業様で**大幅な事故削減**をサポートさせていただいております。

## 提供サービス



運転管理

事故削減

交通教育

事故鑑定

社名	ジェネクト株式会社
代表者	代表取締役 笠原一
設立	2009年 7月
資本金	431,450千円（資本準備金含む）
事業概要	・クラウド交通安全管理システム「AI-Contact」の運営 ・ドライブレコーダー映像解析/交通事故鑑定
本社	〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-8-12 Attend on Tower 7F



**3.6**

**2020年までに、世界の道路交通事故による死傷者を半減させる**

一時不停止

速度超過

**交通事故の裏には、  
必ず道路交通法違反がある。**

携帯電話使用等違反

通行禁止違反

# AI-Contactの違反検知項目

「事故のない安全で安心なクルマ社会」を実現するには、交通ルールを守ること、道路交通法を遵守することが重要です。  
AI-Contactでは、道路交通法違反の約8割を占める上位5項目のうち、「最高速度違反」、「一時停止違反」、「通行禁止違反」の3項目の違反を検出できます。また、携帯電話使用等違反についても現在開発中です。

## 1.交通事故状況

交通事故死者数 2,678人  
交通事故負傷者数 30万人

## 2.道交法違反取締り件数

最高速度違反 129万件  
一時停止違反 123万件  
携帯電話使用等違反 84万件  
通行禁止違反 68万件  
信号無視 68万件

## 3.交通違反と事故の関係

取締り件数増加で事故死者数減少  
規制速度超過の死亡率は約12倍

事故をなくすには、道路交通法を遵守することが重要

### AI-Contact違反検知項目

速度超過

一時不停止

進入禁止

一方通行

踏切不停止

(補助標識にも対応)

8-20

ここから



日曜休日を除く



AI-Contactは「道路交通法遵守」を促進するシステムです

# 他の交通安全対策との違い

AI-Contactは、交通事故の根本的な原因である「道路交通法違反」を検知し、改善を促すツールです。

1件の重大事故の背景には、29件の軽微な事故、300件のヒヤリハットが存在すると言われております（ハインリッヒの法則）。その根底に無数の「道路交通法違反」が存在すると定義づけ、ヒヤリハットすら発生させない交通安全管理をご提案しております。

**ハインリッヒの法則** 1件の重大な事故の背後には、29件の軽微な事故・300件のヒヤリハットがあるとされています。

重大事故

1件

軽微な事故

29件

ヒヤリハット

300件

道路交通法違反

事後

予防

ドライブレコーダー



デジタルタコグラフ



**Gセンサー（急ブレーキ・急ハンドル・急加速）**

- └既に危険が発生した後の検知。（交通事故「未遂」）
- └再現性がなく、教育の指標にしづらい。
- └個人の運転操作の「感覚」に任せた指標。



**AI-Contact**

は道路交通法違反による検知

- └ヒヤリハットが発生する前の予防として、事前段階での検知。
- └再現性があり、運転傾向の把握が容易。（例：一時不停止違反の多発）
- └法令という明確な定義を基にした教育指標。
- └スマホアプリを用いてお手軽に導入が可能。



# AI-Contactの概要

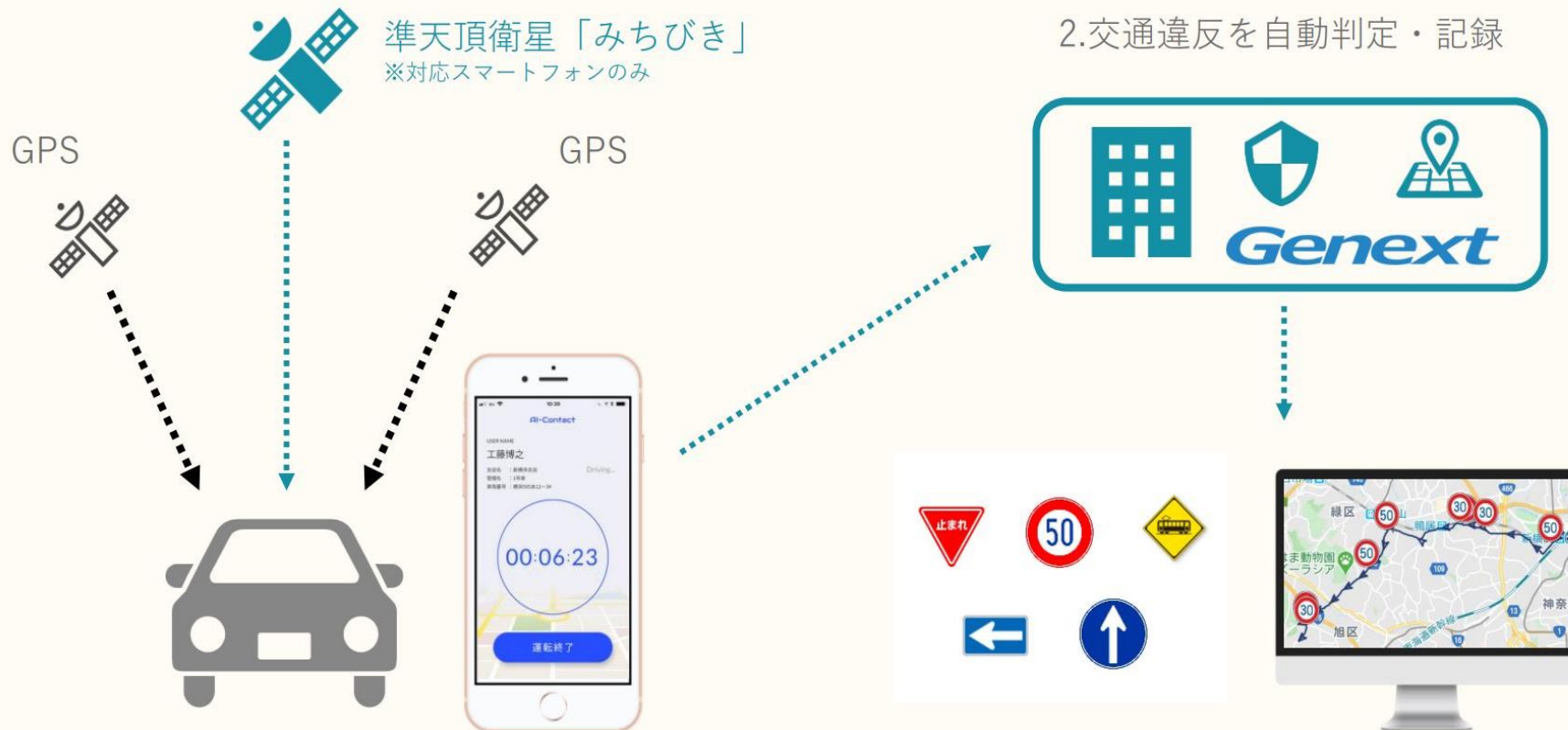
# 1. AI-Contactモバイルの仕組み

AI-Contactは事故の原因である「交通違反を見える化」します。

運転手の方がアプリを起動して運転するだけで、運行履歴と違反内容を自動で記録。

取得した走行データをもとに効率的に運転改善を行うことができます。

## 2. 交通違反を自動判定・記録



1. アプリをつけて運転するだけ

3. 従業員の危険運転を確認

## 2. AI-Contactの管理画面①

管理者様にとって大きな負担になっている運用面において、AI-Contactなら遵守状況確認画面で、**全社・拠点・ドライバーごとの道路交通法遵守率を一目で確認**することができ、ピンポイントで指導を行うことで**効率的に事故削減目標を達成**することができます。

**AI-Contact**

Hiroyuki Tanaka

### 遵守状況確認

対象期間: 2022年02月01日 ~ 2022年02月10日 71件の運行データが見つかりました。

対象支店: 全て データの単位: ユーザー 閲覧対象: 全て 対象道路: 全て 区切り: 月

フィルター 集計情報

項目	遵守率	違反件数	規制件数
遵守率	90.63%	999	856
法定速度遵守率	100.00%	999	856
一時停止遵守率	89.81%	999	856
通行禁止遵守率	55.17%	999	856

項目	遵守率
踏切停止遵守率	90.63%

項目	支店	遵守率
遵守率(支店) ベスト	C支店	100.00%
	B支店	91.75%
	A支店	89.81%
遵守率(支店) ワースト	C支店	55.17%
	B支店	55.17%
	A支店	55.17%

No Data

## 2. AI-Contactの管理画面②



WEBポータル (管理画面)

運転者：テスト、2022/03/24

編集  危険箇所表示

50	16:50:11 (61.4 km/h)	制限速度を <b>11km/h</b> 超過しています。
40	16:57:10 (52.4 km/h)	制限速度を <b>12km/h</b> 超過しています。
40	16:59:27 (58.5 km/h)	制限速度を <b>18km/h</b> 超過しています。
40	17:10:37 (60.0 km/h)	制限速度を <b>20km/h</b> 超過しています。
60	17:13:16 (72.7 km/h)	制限速度を <b>12km/h</b> 超過しています。
40	17:33:27 (50.2 km/h)	制限速度を <b>10km/h</b> 超過しています。
40	17:38:42 (50.9 km/h)	制限速度を <b>10km/h</b> 超過しています。
40	17:40:25 (50.6 km/h)	制限速度を <b>10km/h</b> 超過しています。
50	17:46:05 (5.8 km/h)	一時停止指定場所で完全に停止していません。
50	17:46:31 (5.1 km/h)	一時停止指定場所で完全に停止していません。

地図上に道路交通法違反容疑を検出した箇所を表示

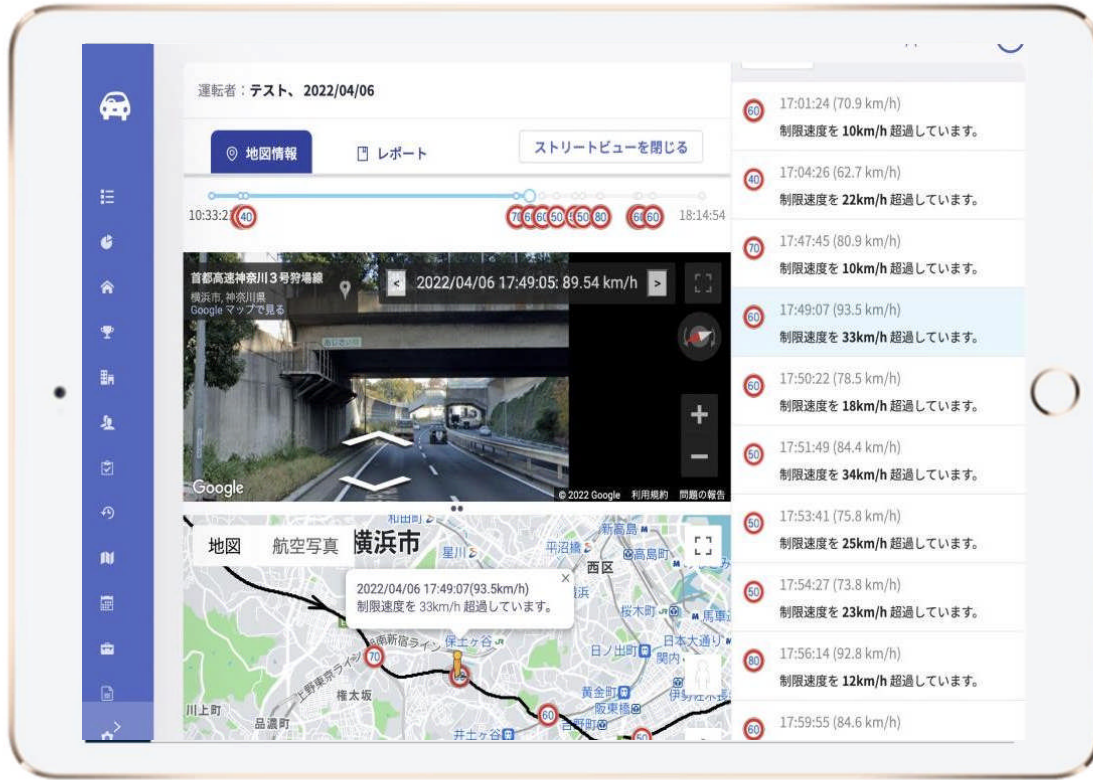
\*画面はイメージです。 9

# 2. AI-Contactの管理画面③



WEBポータル (管理画面)

レポート出力が可能



ストリートビューで検出箇所の状況を確認

### 運転情報

運転者: **安全太郎**  
 運転日時: 2022/04/06 10:33:21 ~ 18:16:15  
 運転時間: 1:40:28  
 走行距離: 38.610 km

---

#### 違反情報

**遵守率: 82.090 %**    違反件数: 12    規制件数: 67

項目	件数	件数 / 時間(h)	件数 / 距離(km)
速度超過(20未満)	4回	2.389回	0.104回
速度超過(20以上25未満)	3回	1.792回	0.078回
速度超過(25以上30未満)	3回	1.792回	0.078回
速度超過(30以上50未満)	2回	1.194回	0.052回
速度超過(50以上)	0回	0.000回	0.000回
指定場所一時不停止等	0回	0.000回	0.000回
踏切不停止等	0回	0.000回	0.000回
通行禁止違反(一方通行)	0回	0.000回	0.000回
通行禁止違反(指定方向外進行)	0回	0.000回	0.000回
禁止)			
速度超過	0回	0回	0回
指定場所一時不停止等	0回	0回	0回
踏切不停止等	0回	0回	0回

---

#### 地図情報

Copyright © ジェネクスト株式会社

# 3. 導入費用

以下がスマホアプリの「AI-Contact モバイル」の導入費用になります。



モバイル



月額費用

1,280円 (税込1,408円) /人

- 初期費用は**無料**です。
- 最低契約期間は**1年間**になります。
- **1ID**からお申込みいただけます。

# 4. AI-Contactモバイルの仕様

## ■アプリ容量

└約35MB (iOS・Android)

## ■データ通信量

└1時間起動時の通信量 = 480KB (キロバイト) 程度。480KB (キロバイト) = 0.00045776GB (ギガバイト)

※こちらの数値はあくまでもデータ送信部分の概算です。他の通信によって多少増加する可能性もございます。

※AI-Contactモバイルは、ドライバーの「乗車開始～乗車終了」間で起動する想定です。1ヶ月の想定運転時間と上記データ使用量を目安にしてください。

※参考1：メール1通の送受信500KB、スマホの平均的な月間通信量3.5GB。

※参考2：1日8時間、1カ月で25日間利用の通信量 = 0.09155GB

## ■バッテリー消費量

└端末やバッテリー寿命により前後ありますが、iPhone 6s Plus (2,759mAh) で13時間は連続使用可能な見込みで、1時間で約5～7%消費することになります。

## ■位置情報取得アプリとの併用について

└他アプリと同時に起動しても、AI-Contactモバイルの取得間隔は一定の設定のため、位置情報取得に影響はありません。

(検証済アプリ：Google Map, ZweiteGPS)

## ■ご注意事項

└AI-Contactモバイルはご利用の端末の通信キャリア/地域/機種/設定/設置場所によっては品質に差が出る場合がございます。

アルコールチェック記録簿作成

# 千葉県八街市の飲酒事故



2021年6月28日 千葉県八街市で児童5人死傷の飲酒事故が発生

Copyright © tokai-denshi inc. All right Reserved

参考：2020年 飲酒運転死亡事故159件 飲酒運転違反22,458件

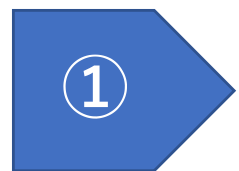
# アルコールチェック義務化の内容

- |     |                                 |           |
|-----|---------------------------------|-----------|
| (1) | 安全管理者は、社員の運転前後に酒気帯びの有無を目視等で確認する | 2022年4月～  |
| (2) | 確認した記録を帳簿やデジタルデータで1年間保存する       | 2022年4月～  |
| (3) | アルコール検知器を使用し、確認を行なう             | 2023年12月～ |
| (4) | 常に正常に測定できるアルコール検知器を備える          | 2023年12月～ |

## 記録に残す内容

- (1) 確認者名
- (2) 運転者
- (3) 運転者の業務に係る自動車の自動車登録番号及び識別できる記号、番号等
- (4) 確認の日時
- (5) 確認の方法
  - ア アルコール検知器の使用有無
  - イ 対面でない場合は具体的方法
- (6) 酒気帯びの有無
- (7) 指示事項
- (8) その他必要事項

# アルコールチェック記録簿作成一連の流れ



アルコールチェック



管理者



ドライバー



AI-Contactアプリを起動



アプリ起動



点呼確認



点呼確認ボタンを押下



管理画面の確認ボタン押下で、点呼記録簿作成完了



AI-Contactまとめ

# 安全運転管理者の業務内容 (道交法施行規則第9条の10)



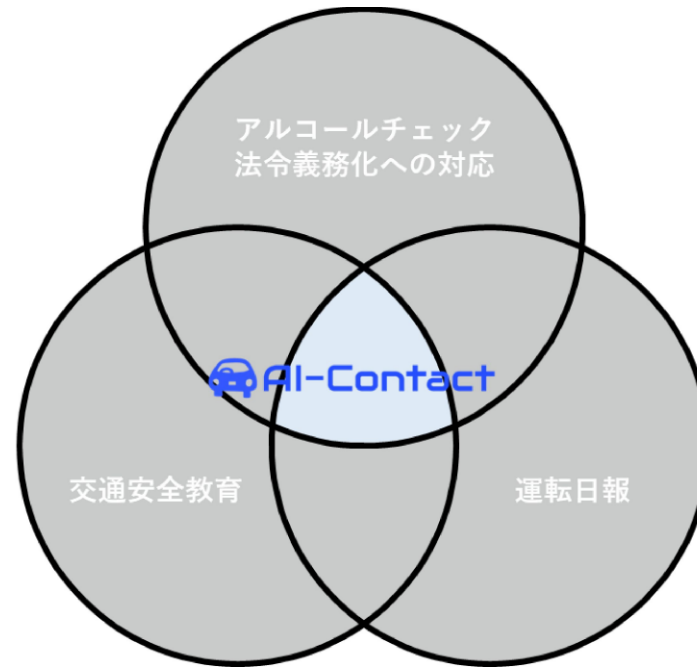
安全運転管理者の義務

- ① 運転者の適正の把握
- ② 運行計画の作成
- ③ 危険防止のための交替運転者の配置
- ④ 異常気象等の安全確保の措置
- ⑤ 点呼・日常点検による安全運転の確保
- ⑥ 酒気帯びの有無の確認
- ⑦ 酒気帯び確認の記録と保存
- ⑧ 運転日誌の備付けと記録
- ⑨ 運転者の安全運転指導

# AI-Contactが提供する価値



安全運転管理者の義務



企業としての適切な管理体制

- 安全運転管理者に求められる義務の広範囲をカバー
- AI-Contactが最も得意としているのは「交通事故の削減と予防」。  
管理体制が問われてしまう根本の原因である、交通事故の発生を抑制

アルコールチェックの法令対応はもちろん、

「事故の削減・予防」「運行管理」までサポートいたします！

# APPENDIX

# 【実績1】 「AI-Contact」 導入企業様一覧

※一部抜粋（順不同）

**ZENRIN**  
DataCom

 戸田建設


**NEC**  
NECネクサソリューションズ

**snk**

三共消毒

 TOKAI

 DAIHATSU

 クミアイ化学工業株式会社

 MEIDEN

**+U**  
USUIGROUP  
For your dreaming

 ロジクエスト  
株式会社

 MORI  
BUILDING

 NTT東日本

 MatsukiyoCocokara & Co.

**AISIN**

 株式会社 鈴木油脂

 株式会社 トーカイ

**RIO**

 EAファーマ株式会社

ふそう陸送株式会社

 白井グループ  
高品質を生かす力

 HACHIYOH  
新しい世界をお届けします

 SHIROKI

 **SV**  
super alue

**TBC**

# AI-Contactの運用フォロー

AI-Contactの運用や導入後の効果測定をスムーズに行うために、**定期レポート**によるフィードバックを実施可能です。

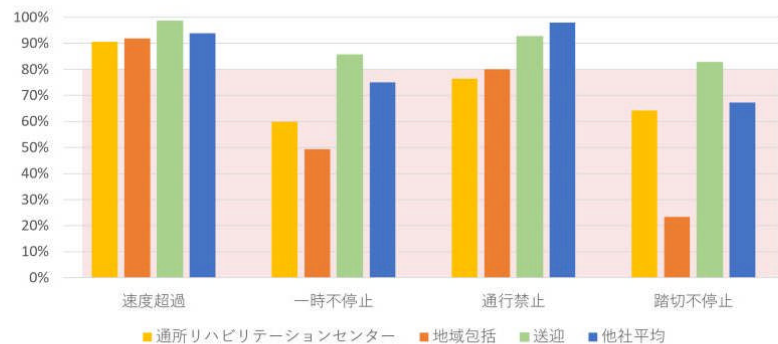
交通事故現場を多数分析・鑑定して参りました、弊社の「**交通事故鑑定士**」による、「交通安全ノウハウ」をもとに作成いたします。

- ① 全社 or 支店ごと or ドライバーごとに、現状の課題点と事故リスク抽出/他社平均比較/改善目標の設定/遵守率向上アドバイスをレポートします。
- ② ①を貴社内で共有頂いた後に、効果が出ているか（遵守率が向上しているか・改善目標を達成しているか）、推移をレポートします。
- ③ 改善目標を達成できたら、新たな課題点と事故リスク抽出に戻り、レポートします。最終的に優良事例クラスの遵守率を目指していきます。

## レポートサンプル

### 【支店別】違反種別別遵守率の傾向

	A支店	B支店	C支店	他社平均
速度超過	90.53%	91.81%	98.56%	93.88%
一時停止	59.94%	49.32%	85.59%	75.04%
通行禁止	76.39%	80.00%	92.58%	98.01%
踏切停止	64.20%	23.33%	82.66%	67.33%



全体的に、一時停止と踏切停止の遵守率が低い傾向があります。  
 一時停止の遵守率が低いと踏切のない交差点での出会い頭の事故リスクが高まり、踏切停止の遵守率が低いと踏切内での立ち往生や電車の衝突事故の発生リスクが高まり、危険です。

5

### 現状の事故リスク

#### ■一時不停止は信号のない交差点における出会い頭の事故リスクが高まります！

安全確認を行わずにゆっくり交差点に進入すると、優先道路を走行する車の発見が遅れ出会い頭の事故につながります。優先道路を走行する車は速度が高い傾向にあるため、事故の損害も大きくなりやすいです。

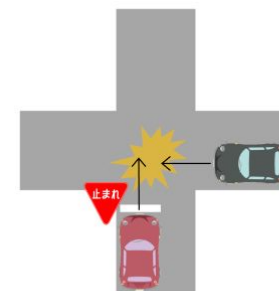
また、一時停止規制の多くは生活道路に存在し、歩行者や自転車との事故リスクも高まります。

- ・車通りが少ないから一時停止しなくても大丈夫だろう
- ・人通りもないし一時停止しなくても歩行者や自転車も通らないだろう

このような「だろう運転」は事故の元です。

また、一時停止を行わないと事故につながった場合、責任（過失）割合が高くなり、損害賠償の金額が増加します。

【目標】1月までに一時停止遵守率80%を目指しましょう！



基本過失	黒い車	一時停止規制のある赤い車
	減速した場合	減速しなかった場合
	10	90
	—	一時停止をした場合
	40	60

7

# 導入事例（1）保険料削減

## L株式会社：45拠点導入

**1年で自動車保険料を30%削減達成！  
道交法遵守の徹底で大幅コスト減！！**



**業種：軽貨物運送**

### 導入前の課題

- ・ 人身事故もあり、自動車保険料が数年前から2.7倍に
- ・ 荷主からもお叱りを受け、会社の信頼性にも影響
- ・ 様々な安全施策を試すも、事故が全然減らなかった

### 導入後の効果

- ・ 事故削減で導入1年後には自動車保険料満額30%削減達成！
- ・ 来期もそこからさらに満額30%削減達成見込み！
- ・ 違反レポートメール機能によって運用の手間もほぼ自動化！

# 導入事例（2）取締りゼロ

## 株式会社S：2拠点導入

**道交法遵守率が80%→95%に！  
AI-Contact対応の違反項目は取締りゼロに。**



**業種：廃油回収**

### 導入前の課題

- ・ 事故後にDRの映像を確認するという対応しかできなかった。
- ・ 実際に普段どんな運転をしているか把握する手段がなかった。
- ・ 地域密着の社会事業であり事故も違反も1件も起こしたくない。

### 導入後の効果

- ・ 道交法遵守率が80%→95%に！
- ・ AI-Contact対応の違反項目は取締りゼロに。
- ・ 本アプリを大絶賛し、顧客先に普及活動。取引先3社が導入！

# 導入事例（3）事故・工数削減

## U株式会社：19拠点導入

**例年40件は起きていた事故が導入後半減！  
ドライブレコーダーのチェック時間も大幅減！**



**業種：不動産仲介**

### 導入前の課題

- ・ DR映像を見てフィードバックしていたが時間がかかる。
- ・ それなのに事故はなかなか減らなかった。
- ・ マンションの内覧でお客様も同乗するので事故は起こせない。

### 導入後の効果

- ・ 例年40件は起きていた事故が導入後半分以下に！
- ・ DR映像のチェック時間が大幅減で他業務に集中できる。
- ・ 事故によって仕事が止まらないので業績向上にも貢献！

*Genext*

<http://ai-contact.jp>

